

主な内容	2面	オリンピック・パラリンピックから学ぼう！
	3面	まちだの中小連携
	4面	みつはしちかこ展 -恋と、まんがと、青春と-

# まちだの教育

2018年  
9月23日  
No. 102



発行：町田市教育委員会 編集：学校教育部 教育総務課 〒194-8520 町田市森野2-2-22 MACHIDA TEL 042・722・3111 ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>

## ICTを活用して、より分かりやすく、理解が深まる授業の実現へ！

町田市では、現在、小山ヶ丘小学校・堺中学校をモデル校として、タブレット等のICT\*機器を導入し、ICTを活用した授業に取り組んでいます。

ICTを活用することで、子どもたちの学習への興味・関心を高めたり、子どもたちが互いの意見や考えを即時にクラスで共有して議論を深めたり、自分の考えを表現力豊かにプレゼンテーションしたりすることができます。また、子どもたちの学習記録データを蓄積し、一人ひとりの習熟度に応じた教材を提供したり、指導を行ったりすることもできます。

今後、全小・中学校にICT機器を導入し、ICTを活用して、子どもたちの考える力・判断する力・表現する力をより高めていきます。

\* ICT：Information and Communication Technologyの略。情報通信技術

### みる！ きく！

授業では、画像や文章を黒板に大きく映し、重要な部分に線を引いたり、文字を書き込んだりして、教員と子ども、または子ども同士で共有しています。



小山ヶ丘小学校の算数科の授業



写真や音声・動画を使って理解を深める！

画面に書き込んで、注目点をみんなで確認！



写真や動画が大きく映るので、とても分かりやすいし、楽しく学習できます！

### ふりかえる！

一人ひとりがタブレットを使って、ドリル学習に取り組んでいます。間違った問題については、繰り返し学習を行い、基礎学力の定着につなげています。



堺中学校の社会科の授業



自分のペースで取り組める！

理解が深まる！



自分のペースでクイズ感覚で取り組めるので、やる気が出ます！



市内小・中学校のICTを活用した取組を紹介するよ！

○町田市学力向上イメージキャラクター「のびーくん」

## ICTでわかる！できる！世界が広がる！

### しらべる！ つくる！ つたえる！

自分でテーマを選んで、調べた内容や伝えたいことをまとめ、写真や動画を使いながら発表を行っています。



堺中学校の国語科の授業



知りたいことを効率的に、詳しく調べられる！

伝えたいことを写真、音声、動画など様々な方法で表現し、プレゼンできる！



どうすれば相手に伝わりやすくなるか、いろいろな表現方法を工夫するのが面白いです！

### くらべる！ はなしあう！

運動している姿を友達と撮影し合い、お互いのフォームの確認や、動きのポイントについて話し合い、フォームの改善につなげています。



町田第二小学校の体育科の授業



動画の撮影ができる！

即時に課題を共有できる！

友達と意見交換をして、考えをまとめられる！



自分の動きを見ながら、友達と話し合えるので、どうすれば動きが良くなるかがわかりやすいです！

町田市では、2020年度までに大型提示装置とタブレットを全小・中学校に整備します。また、充実した授業を実現するため、授業支援や教材作成の助言などを行うICT支援員の増加や教員対象のICT教育研修制度の充実を図っていきます。

※本事業は皆さまからいただいた「ふるさと納税」の一部を活用しています。今後も、子どもたちの成長のために、ぜひ町田市へふるさと納税をお願いいたします！

学校でのいじめに関するご相談は

●いじめ110番：724・2867

障がいがある児童・生徒の就学・進学に関するご相談は

●就学相談：793・3057

子どもの教育上の問題に関するご相談は

●教育相談：792・6546

# オリンピック・パラリンピックから学ぼう！

町田市では、2020年に開催される「東京オリンピック・パラリンピック競技大会」を、子どもたちの人生にとってまたとない重要な機会と捉え、「オリンピック・パラリンピック教育」を市内の小・中学校全校で展開しています。

「オリンピック・パラリンピック教育」とは、オリンピック・パラリンピック開催を契機に、その理念を学び、価値を体験的に教えていこうとする活動です。具体的には、スポーツがその人自身や社会に及ぼす影響や多文化共生社会実現に向けた気づきを体験を通して学び、その学びを通じて世界中の人々をもつ人種や文化、宗教、価値観などの多様性を尊重し、世界で活躍できる人間を育てることを目標としています。

今回は、町田市の現在の取組から、「オリンピック・パラリンピック教育アワード校」「夢・未来プロジェクト」「パラスポーツ体験」の様子を紹介します。

## オリンピック・パラリンピック教育アワード校

「オリンピック・パラリンピック教育アワード校」の小山田小学校では、2017年度に、北京、ロンドン、リオデジャネイロパラリンピック水泳日本代表の木村敬一選手による、講演会と実技指導を受けました。また、タッチラグビー日本代表の奈良秀明選手による「タッチラグビー」の授業や、キャノンイーグルスの選手による「タグラグビー」の出前授業、F C町田ゼルビアやA S Vペスカドーラ町田の選手による実技指導を受けました。



子どもたちは、こうしたトップアスリートとの交流から夢をあきらめずに挑戦し続けることの大切さを学びました。また、運動に積極的に取り組む児童が増えるなど運動に対しての意欲の向上にも繋がりました。

わかりやすく丁寧に  
教えていただきました。

タグラグビーの説明の様子



実技指導の様子

### ◎オリンピック・パラリンピック教育アワード校とは

優れたオリンピック・パラリンピック教育を行った学校の取組を顕彰し、その取組を今後更に充実させるとともに、成果を広く普及させることにより、オリンピック・パラリンピック教育を一層推進することを目的として東京都教育委員会から選ばれた学校です。

## 夢・未来プロジェクト

2018年度に「夢・未来プロジェクト」実施校となっている町田第五小学校では、リオデジャネイロパラリンピック4×100mリレーで銅メダルを獲得した芦田創選手による講演会と体育の実技指導を受けました。

講演会では、「夢を叶えるための見えない努力」、「現実に向き合いポジティブに生きる」といった内容のお話をいただきました。

子どもたちは、芦田選手の実技指導に興味し、時間切れになるまで熱心に質問をしていました。

### ◎夢・未来プロジェクトとは

アスリート等との直接交流を通じてスポーツのすばらしさを実感し、夢や希望を持ち続けることができるようにするために、オリンピックやパラリンピアン等を学校に派遣する取組です。



講演会の様子

みんな真剣に  
話を聞いています。

走るスピードと  
きれいなフォームが凄い！

体育の実技指導の様子



## パラスポーツ体験

つくし野中学校では、2017年度にパラスポーツ競技である「車椅子レース」やブラインドマラソンと陸上競技の短距離を融合してリレーを行う「パラリレーレース」の体験をしました。

車椅子体験や目隠しをして走るブラインドランナーとそれをサポートするガイドランナーを体験し、最後はリレー競技を行いました。

子どもたちは、バトンを繋ぎ、速さを競い合うことでチームとしての一体感を共有し、オリンピック・パラリンピック競技を実際に体験することで競技の魅力や面白さ、難しさを実感することができました。

まっすぐ進むのが、  
なかなか難しい・・・

車椅子体験の様子



息を合わせて、  
1、2！ 1、2！

ブラインドランナー  
ガイドランナー  
体験の様子



## ～もう登録はお済みですか？～ 中学校給食がインターネットから注文できます！

### 【今までとの違い】

#### 2018年8月分まで

- ① 申込用紙がないと注文できないし、学校に提出しないといけない・・・
- ② 月単位の注文しかできないから「この日だけ」の注文ができない・・・
- ③ 1カ月先の予定がわからないのに1ヶ月前の締切は早すぎる・・・

#### 2018年9月分から

- ① スマートフォンやパソコンから注文ができる！
- ② 1日単位でも注文できる！
- ③ 給食を食べる日の7日前※まで注文できる！  
※土・日・祝日を除いた7日前です。



2018年9月分から、中学校給食をインターネットで注文できるようになりました。便利になった中学校給食をぜひご利用ください！

### 【町田市中学校給食予約サイトの画面】



中学校給食を利用するためには、事前に利用登録が必要です。手続きは「まちだ子育てサイト」をご確認ください。

まちだ子育てサイト 中学校給食予約

検索

### 小山田中学校・小山田小学校・小山田南小学校

## 「ふるさと小山田」を愛する児童・生徒の育成をめざして

#### 連携その1 ～地域でつくりあげる～ 小山田マラソン

「小山田マラソン」は、小山田小学校、小山田南小学校、小山田中学校の児童・生徒の希望者が参加するマラソン大会で、2017年度に第36回を迎えた伝統ある行事です。

小山田マラソンの当日は、中学生が準備運動をリードして行い、運営にも協力しています。

小山田の子どもたちは、この日のために一つでも順位を上げようと練習に励んでいます。



子どもたち  
同士で  
切磋琢磨  
しています！

#### 連携その2 ～教職員の交流を通して、小・中を滑らかにつなぐ～ 三校連携交流会



ここでの会議の内容が日頃の授業にも反映されます！

「三校連携交流会」では、1学期は小山田中学校、2、3学期は小山田小学校と小山田南小学校で教員が授業参観を行います。

授業参観後、各教科や生活指導等の分科会を開催して、分科会ごとのテーマに沿った話し合いをしています。

各分科会で話し合った内容は集約して全員で共有し、各小・中学校における今後の指導に役立てています。

#### 連携その3 ～あこがれの中学校の授業を体験～ 出前授業

小山田中学校の教員が各小学校で「出前授業」を行っています。

右の写真は卒業を控えた6年生の教室で、小山田中学校の教員が英語の授業を行いました。

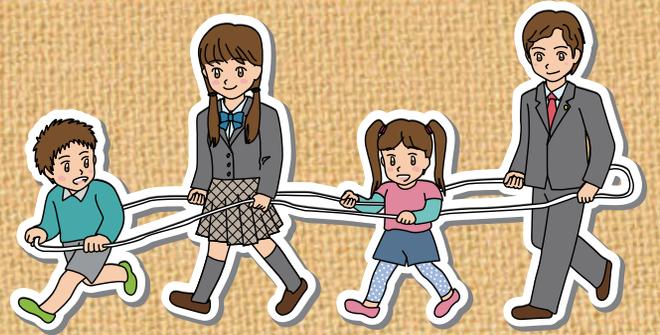
はじめは楽しみと不安な気持ちが半々だったようですが、終わる頃には子どもの顔に笑顔が溢れていました。

このように、小山田小学校や小山田南小学校の子どもたちは、小山田中学校の先生の指導を楽しみにするようになります。



## 9年間の育ち支える、学びつなげる まちだの **小中** 連携

市立小・中学校では、小中9年間を見通して、小・中学校の教育活動の連続性を確保し、学力の向上に向けた取組や心身の発達段階に応じたきめ細やかな指導を行うため、地区ごとに小中が連携した様々な取組を行っています。



### 成瀬台中学校・成瀬台小学校・成瀬中央小学校

## 小・中学校の連携から育つ成瀬台っ子！

#### 連携1 サタディコンサート

成瀬台地区では、成瀬台小学校の和太鼓クラブや成瀬中央小学校のフォークソングクラブ、成瀬台中学校吹奏楽部と音楽部、成瀬台中学校の卒業生が多く所属する町田高校吹奏楽部が演奏を披露する「サタディコンサート」を毎年秋に開催しています。

このコンサートは昭和62年から実施している伝統ある行事です。

練習してきた和太鼓！  
成果を見せるときが来た！



中学生の立派な演奏が響き渡ります！

小・中・高の段階ごとに成長していく演奏を鑑賞できるので、発表を見に来る子どもや保護者、地域の方々も年々増加し、規模も大きくなってきました。

サタディコンサートを通じて、小学生達は先輩の姿に憧れ、中学・高校に夢を持つようになり、スキルアップした姿で再びコンサートに出ようという気持ちになっていきます。

#### 連携2 中学生職場体験

わからないところは、ミニ先生に聞いてみよう！



成瀬台中学校の中学生が、成瀬台小学校・成瀬中央小学校で職場体験を行っています。2017年度は10名の中学生が参加しました。

参加した中学生は、授業のわからない所やノートの取り方を教えたり、体育の授業では小学生の見本になったりしています。

また、休み時間には一緒に遊んだり、なわとび検定を行うなど、小学生のミニ先生として活躍してくれました。

中学生は、職場体験を通じた小学生との交流によって、キャリア意識だけでなく年長者としての自覚を学んでいます。

体育の授業にも参加！  
小学生たちの見本になるよう、一生懸命です！





玉川学園を巡回するコミュニティバス「玉ちゃんバス」には、「ハーイあっこです」のキャラクターたちが車体に描かれています。



「チッチとサリー」が登場する初恋漫画『小さな恋のものがたり』。

Q その頃の生活について教えてください。  
M 人の出入りも多く、いつも賑やかでした。担当編集の方は家族同然に寝泊まりしていました。担当が、来るたびに「坂がキツイ！」とフウフウ言っていました。

Q 玉川学園の印象はいかがでした？  
M それまで都心に住んでいたもので、ずいぶん遠いところへ来てしまったなあと、はじめは寂しく思いました(笑)。でも、舗装されていない坂道にあじさいが美しく咲いているのを見て、この街がいつぱんに好きになりました。

Q 町田市玉川学園に住むことになったきっかけを教えてください。  
M (本文中、Mはみつはしちかこさん、Tは青木達郎さんです。)  
M 当時「小さな恋のものがたり」を連載していた私の創作のヒントになるのではないかと、夫が若い学生さんの多い玉川学園に家を見つけてきました。

Q 今回、町田で展覧会が開催されることについて、何か伝えたいことはありますか？  
M 玉川学園は、私がいちばん忙しい時代で、いちばん思い出深い大事な街です。玉川学園のコミュニティバス「玉ちゃん号」には、「ハーイあっこです」のキャラクターをラッピングしてもらいました。今回の展覧会は、同窓会で懐かしい皆さんにお会いするような気分です(笑)。

Q ご家族の思い出はありますか？  
T 玉川学園は個人商店が沢山あって、魚屋さん、酒屋さん、お肉屋さん、八百屋さんなど、みんな親戚のようでした。母と一緒によく買い物に行きました。  
M 風月堂の山型ブレッドが美味しくて、家族みんなのお気に入りでした。そうそう、明治屋(八百屋)では焼き芋もよく買いました。駅前の喫茶店コロラドをいつも編集者との打ち合わせに使っていましたね。



**みつはしちかこさん**  
1941年、茨城県生まれ。1962年、四コマ漫画「小さな恋のものがたり」でデビュー。詩文集、エッセイなど著書多数。2015年、手塚治虫文化賞特別賞、日本漫画家協会賞文部科学大臣賞受賞。



**青木達郎さん**  
1972年、みつはしさんの次男として東京に生まれる。生後間もなくから26年間、玉川学園で過ごす。現在みつはしさんの所属事務所「株式会社スタジオポケット」を運営。

# 漫画家 みつはしちかこさんの 住んだ町 —町田市玉川学園—

漫画家・みつはしちかこさんは、かつて家族と共に玉川学園に暮らしていました。この間に、作品「小さな恋のものがたり」「ハーイあっこです」などの漫画家としての代表作を次々に発表しています。今回は、当時の思い出をみつはしさんと次男の達郎さんに特別にインタビューさせていただきました！

## ・・・この秋 チッチが町田に帰ってきます！

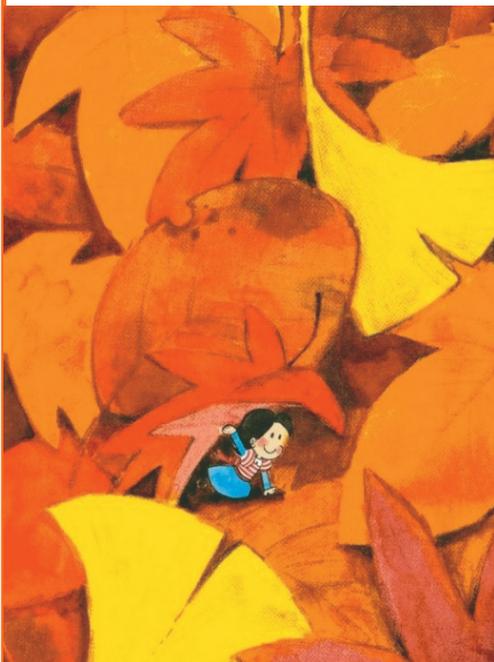
### 町田市民文学館 ことばらんど 秋の展覧会 みつはしちかこ展 —恋と、まんがと、青春と—

- 展覧会会期●  
2018年10月20日(土) ⇒ 12月24日(月・振休)  
観覧時間：10:00~17:00
- 展覧会概要●  
本年77歳を迎えたみつはしちかこ氏は、かつて家族と共に玉川学園に暮らしました。本展は、自身の体験をヒントに生み出されたエピソードと、みつはし氏の生んだ個性豊かなキャラクターが織りなす日常を描いた作品に着目し、その仕事を概観する市内初の本格的な展覧会です。
- 入場料●  
一般：400円 65歳以上・大学生：200円(高校生以下無料)

会期中来場のうえ、アンケートにご回答いただいた先着5,000名様にオリジナルリーフレットをプレゼント

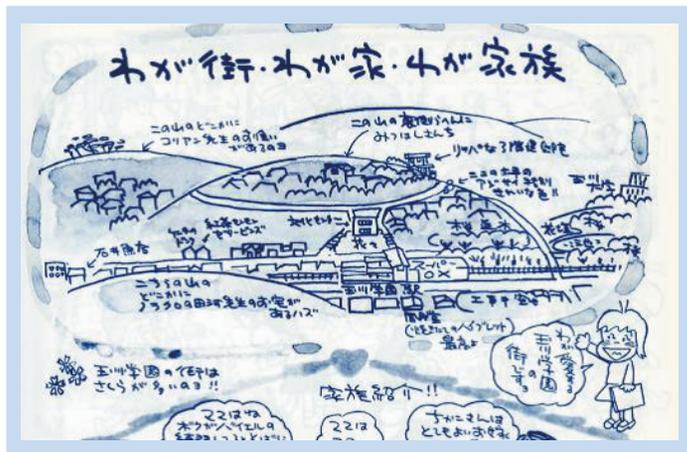


▲「雨の日の思い出」原画(部分) 『小さな恋のものがたり』より



▲「紅葉の中から」雑誌「いつかどこかで」表紙原画

▲みつはしさんは、玉川学園をかつてこのように紹介していました！



©Chikako Mitsuhashi

町田市民文学館  
ことばらんど

町田市原町田4-16-17  
TEL:042-739-3420 FAX:042-739-3421



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

この広報紙は、117,000部作成し、1部あたりの単価は4円です。(職員人件費を含みます。)

二〇一八年六月二十八日収録